

！お知らせ

市消防団第七分団消防ポンプ自動車を買いました



市消防団は、防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を活用して、消防ポンプ自動車を買いました。市消防団は市内に本部と10個分団があり、約170人の団員が所属しています。24時間365日ボランティアとして活動し、火災のみならず、台風や雪、河川の氾濫等に備えて日々訓練をしています。自分たちの町は自分たちの手で守るという精神のもと、防災に努めています 問防災課・内線2535

動物死体の収集

市は飼い犬・飼い猫などのペットの死体は有料で、路上などで死んでいる飼い主不明の動物死体は無料で収集しています。また、ペットについてはご自身で直接、清掃工場（若葉町4-11-19）に持ち込むこともできます ▶ 処理手数料=自分で持ち込む場合は3,000円、収集を依頼する場合は4,000円、収集の依頼は電話で松浦商事㈱へ ▶ 月曜～金曜日（祝日を除く）の午前8時30分～午後6時 ☎（535）6001 ▶ 月曜～金曜日（祝日を除く）の午後6時～9時と土曜・日曜日、祝日の午前8時30分～午後9時 ☎ 090（4618）4808 問市ごみ対策課 ☎（531）5517

年金制度～住所や氏名に変更があった方は手続きが必要です

日本年金機構では、年金制度の現役加入者の方に年金保険料納付実績や年金の見込み額などを記載した「ねんきん定期便」を誕生月にお送りしています。厚生年金・共済年金加入者とその被扶養配偶者などで、住所に変更があった方、婚姻などにより氏名の変更があった方は届け出が必要です。お済みでない場合「ねんきん定期便」などの各種お知らせが届かなくなることがあります。変更があった場合には勤務先を通して届け出を（国民年金第1号被保険者の方は、あらためて年金の住所変更届は必要ありません） 問市保険年金課国民年金係・内線1394

国民年金保険料～パソコン、スマートフォンから納付できます

国民年金保険料は、金融機関とインターネットバンキング・モバイルバンキングの契約をしていれば、インターネットやスマートフォンなどの携帯機器から納付書の内容をもとに簡単に納付できます。サービスの利用については、金融機関へお問い合わせください 問立川年金事務所 ☎（523）0352

市内製品の販路拡大にかかる費用を補助します

市は、市内の中小企業が市内製品の販路拡大を目的に支出する以下の経費の2分の1を補助します（上限30万円。ただし団体等で申請する場合は60万円） ▶ 展示会への出展=出展料、パンフレット等の販促材の作成費 ▶ 公的な産業支援機関等の利用=依頼

試験・依頼検査にかかる費用、機器利用料・施設利用料など ▶ 知的財産権の取得=特許権、実用新案権、意匠権、商標権の取得にかかる経費 ▶ 広報媒体の作成=会社案内や会社ホームページ等の新規作成。平成28年度中に実施する事業が対象。採用予定件数は10件程度（申込順で予算の範囲内での交付）。対象や申請方法などくわしくは市ホームページをご覧ください だくか、お問い合わせください 問産業観光課商工振興係・内線2645

地域のイベントなどでコミュニティ備品をご活用ください

自治会活動や子ども会活動など、地域のコミュニティづくりに利用できる備品（綿菓子機、ポップコーン機、太鼓など）を貸し出しています。事前予約制で申込順に受け付けます 対市教育委員会で認定した社会教育関係団体や公共的団体（政治・宗教・営利活動を目的とした団体は除く） 申市民活動センターたちかわ（立川市社会福祉協議会内） ☎（529）8323へ

就学相談説明会

市は、心身に障害のあるお子さん、園・家庭での行動や発達の様子が気になるお子さんの就学相談を行っています。就学先決定までのステップやスケジュールについて事前に理解を深めていただくため、次の通り就学相談説明会を開催します。なお、一時保育はありません。また就学相談の申し込みは随時、電話で受け付けています 対平成29年4月に小学校入学予定で、

お子さんの発達や障害のことで心配がある保護者の方 時①5月13日（金）午前10時～11時30分 ②5月14日（土）午後2時～3時30分 ①②は同じ内容です 場たましんRISURUホール5階第6・第7会議室 定各40人（申込順） 申教育支援課 ☎（527）6171へ

官公署・その他

都立村山特別支援学校「学校公開」

学校概要説明、授業参観、個別相談など。事前に申し込んでください 時6月1日（水）午前9時15分～正午 場都立村山特別支援学校（武蔵村山市学園4-8） 申同校 ☎（564）2781へ

自治会・町会の活動を支援「地域の底力再生事業助成」募集

地域活動の担い手である自治会・町会が主催して行う地域の課題を解決するための取り組み（催し・活動等）を支援するため、都は事業助成を行っています。くわしくは、都生活文化局のホームページ 申http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/をご覧ください 問都生活文化局都民生活部地域活動推進課 ☎03（5388）3166

たちかわ競輪開催日

●4月27日～29日（FII、宇都宮FIを併売） ●5月7日～9日（FII、7日～8日＝豊橋FIを併売、9日＝取手FIを併売）

開催案内・レース結果 ☎0180（994）223～5

たちかわ創造舎

Tachikawa Culture Factory

イベント紹介

場たちかわ創造舎（旧多摩川小） 問☎（595）6347

●たちかわ・コミュニケーション・スクール「演劇で活きた英会話を学ぶぶれいご」 遊びながら英語コンプレックスをなくす、英語と演劇の複合ワークショップ 時5月・6月の毎週土曜日、午後1時～3時（全8回） 費30,000円（一般）、25,000円（学生） 定20人（申込順） 申5月5日（木・祝）までに電話、またはイベント名、氏名、年齢、電話番号を書いてEメールでた

ちかわ創造舎 e ticket@tachikawa-sozosha.jpへ

●写真展「春の自転車小旅行 立川～奥多摩サイクリング・ルート」 「たちかわ創造舎」と「奥多摩フィールド」、2つの廃校を結ぶサイクリング・ルートの紹介と奥多摩の風景写真を展示しています。直接会場へ 時5月22日（日）まで、午前9時～午後7時（4月26日（火）を除く） 場A棟1階ギャラリー

参加しよう！立川っ子

<子ども会>

子ども会では、市内の各地域で年齢の異なる子どもたちが、スポーツ、自然体験、お楽しみ会などの遊びを中心としたさまざまな活動を自主的に行っています。また、子ども会は、集団活動を通して自主性や協調性、忍耐力などを養う絶好の場であるといわれています。この機

会に入会してみませんか。 問子ども育成課・内線1306



<ジュニア・リーダー研修会>

地域の未来を担う人材を育成するために、ジュニア・リーダー研修会を実施しています。ジュニア・リーダーとは、地域の子ども会などで子どもたちと一緒に楽しんだり相談に乗ったりするなど、積極的に活動をするお兄さん、お姉さんです。研修では、ジュニア・リーダーとして必要な知識や技術を学びます。申込方法や費用についてはお問い合わせください。

▶ 対象=中学生、高校生 ▶ 日程（全7回）=5月29日（日）、7月10日（日）、8月20日（土）～22日（月）（八ヶ岳山荘での宿泊研修）、9月25日（日）。10月、11月、12月に各1回を予定 ▶ 申込締切日=5月13日（金）（必着） 問NPO法人立川市レクリエーション協会 ☎・Fax（521）0941 e jimu@tachikawa-rec.com、市子ども育成課・内線1306



たまがわ・みらいパークの催し

場たまがわ・みらいパーク（旧多摩川小） 申マークの催しは電話、または参加者名・電話番号を書いてファクスで ☎・Fax（848）4657へ。その他の催しは直接会場へ

●たまみら朝市 新鮮野菜の直売とフリーマーケット 時5月15日（日）午前10時～正午

申たまみらでカラオケを楽しもう！

対3人以上のグループ 時5月の毎週水曜日、5月5日（木・祝）、いずれも午前9時30分～午後5時 費1,000円（2時間1部屋。延長1時間500円）（申込順。前日までに）

申よさこいソーラン鳴子踊りの講習 対70歳くらいまでの方（小学生以下は保護者同伴） 時5月14日・28日の土曜日、午後7時～8時30分 費1,000円（イベント出演時のみ衣装

代）（申込順。前日までに）

●ミニトマの木「子育てひろば」 対乳幼児と保護者 時5月の毎週金曜日、5月8日・22日の日曜日、いずれも午前11時～午後3時

申日曜絵画教室 時5月29日（日）午後1時30分～3時 定10人（申込順。前日までに）

申陶芸教室 時5月の毎週土曜日、午後1時～3時30分 費子ども500円、大人1,000円（材料代） 定20人（申込順。前日までに）

申環境アートものづくり教室 時5月の毎週土曜日、午後1時～3時30分 費500円（材料代） 定5人（申込順。前日までに）

申はたおりクラブとんからりん 時5月6日（金）午前11時～午後3時 費1,000円（材料代。別途入会金1,000円） 定10人（申込順。5月4日（水・祝）までに）